



霧が丘

令和8年5月22日
横浜市立義務教育学校
霧が丘学園
校長 根岸 淳

やってみよう!の気持ちで

副校長 最上 玲子



中学部のグラウンドでは、「せ~の!!」「1, 2, 3~」というかけ声とともに、大縄跳びの練習に取り組んでいます。最初は、「1...」「1...」「1...」となかなか進まないところから、みんなで「やってみよう!」と気持ちをひとつにし、少しずつ数が増えていったり、だんだんかけ声が大きくなったりして、成長を感じています。

さて、中学部では、4月21日~23日に9年生が沖縄県へ修学旅行に、5月7日~9日に8年生が長野県へ自然教室に行き参りました。7年生は、6月5日(金)に足柄へ遠足に行く予定です。

9年生での修学旅行では、元気に学校をバスで出発して、羽田空港へ。多少渋滞に巻き込まれたものの、割と順調に羽田空港に着いたのですが…。そこから当日ニュースの話題にもなった羽田空港の「管制システムトラブル」の影響で、羽田で足止め。いつ飛ぶのか…飛ばないのか…なかなか情報もままならないまま待機になりました。でもそこは9年生の素晴らしいところ!で、周りの友人とともにゲームやお話などで時間を有効に使うことができていました。「繋ぐ ~自分たちで咲かせる花~」というスローガンを掲げていましたが、この自分たちで咲かせる花はハイビスカスをイメージしているそうです。ハイビスカスの花言葉は「信頼」「勇気ある行動」まさに、この花言葉にふさわしい行動ができていたのではと思います。1日目は結局沖縄に着いたのが夕食前でしたが、2日目からはプログラム通りに進めることができ、3日目の帰りのバスから降りてきた9年生をみると、みんな充実感たっぷりの顔をしていました。

私は8年生と一緒に自然教室に参加しました。8年生も花にちなんでおり、「WITH NATURE ~黄色いバラのつぼみを咲かせよう~」というスローガンのもと、2泊3日、様々なプログラムを体験しました。車山の登山では仲間とともに楽しく励まし合いながら全員山頂まで行くことができました。景色がとっても素晴らしかったです。2日目は酪農体験や魚のつかみ取りなどに取り組み、夜には、実行委員が中心に準備を重ねてきたキャンプファイヤーが行われました。火を囲んで、クラスで考えたスタンプを披露したり、ジンギスカンを踊ったり。(私も自分が中学時代のキャンプファイヤーでジンギスカンを踊ったことを思い出しました。)3日目には朝から薪で火を起こし、カレーライスを作りましたが、スムーズに?!できあがり、10時半には「いただきます!」と素晴らしい景色の中でカレーライスを食べました。

酪農体験

普段横浜ではできないような体験を、時にはちょっと怖いかな…不安だな…と思いつつも「やってみよう!」という思いでたくさん体感し、たくさんの思い出をお土産にそれぞれ横浜へ帰ってきました。またこの仲間と過ごした日々を大切にしながら、これからの学校生活に生かしてもらいたいです。



冒頭でも触れましたが5月23日(土)には中学部体育祭が行われます。大縄飛び以外にも、様々な競技をクラスごとに練習を重ねています。ぜひ、当日はお越しいただき、子どもたちの「よ~し!やってみよう!」という意気込みや想いも含めて見届けていただくと幸いです。熱中症などには気をつけて執り行って参ります。観覧される保護者の皆様も、ぜひ水分の補充や日除けなどを万全の状態でお越しください。保護者や地域の皆様もご参加いただく大玉送りの競技もあります。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

<霧が丘学園ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード